

かわら版



秋号 No.86

平成 26 年 10 月

株式会社アクセス

本店：東京都大田区久が原 5-28-2

羽田事業所：東京都大田区本羽田 2-16-23

蒲田事業所：東京都大田区蒲田本町 2-2-1-3F

池上事業所：東京都大田区池上 7-13-14

E-mail hello@access-care.co.jp

URL <http://www.access-care.co.jp>

【区立中学校職場体験】

出雲中学校の職場体験が 9 月 24 日から 26 日の 3 日間当事業所で実施され、5 名の生徒さんが参加されました。この年齢で介護業界を選択されるだけあって、生徒さんも熱心に利用者と携わってくれていました。所々、中学生ならではの茶目っ気もありましたが、良い経験になったのではないのでしょうか(^O^)

当事業所では老若男女を問わず地域一体となり、微力ながら 1 つ 1 つ地域の課題を改善できるように取り組んでいます。今回、職場体験された生徒さんが、いずれは一緒になって地域の課題に取り組んでくれることを楽しみにしています。

生徒の皆さん、3 日間お疲れ様でした！



【敬老会】

今回は一昨年以来となりますが、町会長さんにそば打ちを実演して頂きました。日頃、食べる機会がないためか利用者さんからは、お代わりのオンパレードで碗子そば状態(笑)

職員分も用意して下さり、仕事そっちのけで啜っている職員も・・・利用者さん、職員ともに大満足でした♪

町会長さん、有難うございました！！



最後に各利用者さん、敬老会に於いて感謝状を授与。皆さんで「はいピース(^o^)v」



皆さん 敬老の日 おめでとうございます！

【訪問介護便り】

訪問介護では毎週（火）午後に「暖家シアター」と称して、暖家支援で上映されている子供向け映画を担当しています。子供向けとはいいいながらも、一緒に来て下さっている親御様も十分楽しんで頂いています。

とても嬉しいことが、「ココが暖家ですか？ クラスの友達に聞いてきました！」と鑑賞に来てくれた女の子。学校で話題になってくれれば、なお嬉しい事です！また、暖家支援で知り合ったお母様たちの輪が広がって行っているように感じます。



今も未だ人気の「アナと雪の女王」を皮切りに、洋画、邦画を問わず上映していますが、今後も皆様に楽しんで頂けるプログラムを模索中です。お時間があれば、遊びに来てください！！

【ケアマネ便り】

暖家支援では、金曜日が「介護・福祉の相談日」で、ケアマネジャーたちが交替で担当をさせていただいています。ご近所にお住まいの要介護者のご家族の方たちが、ぷらっとお茶を飲みに来られることがあります。ご両親を介護されている合間に、ほんの少しの息抜き場として立ち寄ってくださったり、悩みを打ち明けたり・・・直接の担当者ではないからこそその良さを感じることもあります。エリアの地域包括支援センターが主催している「介護家族会」が11月には暖家支援でも実施されます。お互いが疲れ過ぎることなく快適に地域で暮らし続けていくための支え合いがとても大切になってきている今、専門職という肩書きを脱いで、且つ専門職の視点で、地域の方たちと顔の見える関係づくりができればと願っています。皆さんどうぞお気軽にお立ち寄りください！

【小規模多機能型便り】

6月に植えた夏野菜。毎日、利用者さんに水やりをして頂いたお蔭で今年も立派な野菜が収穫できました(^O^)

収穫した野菜を使用して、皆さんと一緒に昼食の調理を開始！
さすが長年主婦をしていただけあって、女性人は大活躍！
男性人も部分的にお手伝いをしましたが、首を長くして出来上るのを待つのが主な仕事でした(笑)



職員用も用意したため、一緒に食べようとしたところ、「あんた、私が一生懸命に育てたのだから味わって食べなさいよ！」と半分怒られながら頂くことに(^_^;) 恐縮しながら頂いたところ、とても美味しく怒られたことも忘れてしまい他の職員分を摘み食いした職員もいるとか・・・また来年が楽しみです♪ 皆さん、ご馳走様でした(^O^)

日ごとに秋も深まり、先日の運動会ではスポーツの秋も満喫。食欲の秋、芸術の秋、読書の秋(?)健康で楽しく過ごしていただけるよう、スタッフみんなで増々張り切っています。



火遊びではありません(^.^)
楽しかった花火の思い出

アクセス多機能センター
管理者 田端直樹



10月8日から3日間、アクセス・ケアセンターの運動会が行われました。本羽田保育園のそら組さんが急遽、応援に駆けつけてくれました。可愛い可愛いお客様に闘争心むきだしの(?)

ご利用者さんも笑顔笑顔(*^_^*)スタッフの陰の応援も甲斐なく、なぜか3日間とも紅組の勝利。勝ち負け抜きで汗あり笑顔ありの楽しい運動会でした。スポーツの秋です。皆さん楽しみながら身体を動かしましょう。本羽田保育園の運動会も応援に行きますね！有難うございました！



【リーベ便り】

朝晩涼しくなってきましたが、リーベのご利用者様は暑い夏の疲れも見せず、元気に通われています。

高次脳機能障害の方を支援していくには、ご家族・ケアマネジャー・事業者等の三者が連携し合って支援していく必要性をしみじみ感じます。また、若い世代から高齢者まで、脳の病気の後遺症で高次脳機能障害になる方が増えている昨今、もっともっと病気を理解してくださる事と、支援場所が増えてほしいと願う今日この頃です。

高次脳デイサービス リーベ池上
管理者 飯野玲子



お一人で悩まずにまずはご相談ください

脳の病気やケガで治療したあと

以前と変わった様子がありますか？

～様々な職種の支援者の連携を生かすには～という内容で、9月5日（金）大田区主催の高次脳機能障がい支援者セミナーが開催され、パネラーとして参加させていただきました。

株式会社アクセスは、高齢者介護分野の介護保険サービスを提供させていただいており、「住み慣れた街で安心して暮らし続けられる喜びを」を理念に掲げて地域密着を推進して参りました。「地域」という生活圏域では様々な課題が浮上しています。福祉制度ではカバーしきれない、制度の狭間にいる方の生活のしづらさをどう支援し、何が必要であるのかを考え続けています。介護が必要になった原因を問わず、子どもから高齢者まで年齢で区切ることもなく、ライフステージを通した住み良い暮らしのメッセンジャー役として、選ばれる事業者になれるようスタッフ一同日々研鑽を重ねています。

共に考え、共に明るい地域を築いていければと思っています。 株式会社アクセス
代表取締役 田端千英

＝セミナーに参加して＝

初めて高次脳機能障害セミナーに参加しました。高次脳機能障害の方が介護や民間サービスを利用される過程までの道のりがこんなに大変だともいっていませんでした。医療で高次脳機能障害と診断されるのに時間がかかる。診断された後、どこに相談すればいいのかわからない。どんなサービスが受けられるのかわからない等、様々な問題がある事がわかりました。1人の方を援助するのには、多くの職種・地域の方の支援が必要と思いました。その為には、誰かが進行役となり大勢の人をまとめなければ援助する事が難しいと思います。援助される方、援助する方が笑顔で過ごせるようお手伝いをしていきたいと思いました。

佐々木幹子

【新任者ご紹介】

8月から仲間入りをしました。

2級の講習を終え初めて訪問した利用者さんは要介護度5の寝たきりの方でした。緊張のあまり玄関先で足がすくみ深呼吸して入室をしたのが懐かしく思い出されます。

3時間という長時間のサービスで対応させていただくことになりましたが、声かけが出来ない私に笑顔で「緊張せずに肩の力を抜いて気楽にね」との言葉を頂戴しました。サービスを終え退室時には「ありがとう、これからも助けてね、何があっても平常心でね」とのお話があり手を合わせて頂きました。

それから、十数年たちますが現場で辛い事があるといつも思い出しています。難しいですが「平常心」を保てるように努力しています。高齢者が増えている今般、私達介護職員の力が本当の意味で試される時代となってきたと思います。常に勉強を滞ることなく努力していきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

アクセス訪問介護ステーション
サービス提供責任者 高野はるみ

【アクセスつくしの会】

区の委託事業である公園の美化活動「ふれあいパーク活動」の会員が32名になりました。本羽田第三公園は、羽田本町三丁目町会の方たちが年間を通して様々な行事を企画してくださり、水の流れる冒険公園としてご近所の皆様に愛され続けている公園です。

福島ひまわり里親プロジェクトにも熱いご協力を得、沢山のひまわりの種が収穫できました。「みんなで公園を育てていこう」という地域の人たちの想いが醸成されていくことをとても嬉しく思い、感謝しています。

本羽田第三公園前の「暖家支援」にも、こういった想いがいっぱい詰まってきました。これからもよろしくお願い致します。



【お知らせ】

より優しく より身近に より安心を

区民公開講座 「成年後見制度って何ですか？」

共催：おおた社会福祉士会・大田区・大田区社会福祉協議会

社会福祉士が今「渾身」の想いで伝えたい！

ソーシャルワーカー

私たち「おおた社会福祉士会」は誰もがいきいきと安心して生活ができる地域づくりをめざしています。自分自身の生き方について考えたり、人生の終わりに向けて大切な人にメッセージを残したいという人も増えてきました。「自分のことは自分で決める」誰もが望む姿です。いつまでも自分らしく生きていく方法と、自分のために今からできる事を一緒に考えてみませんか？

入場
無料

講演	13:30-14:20 「成年後見制度のしくみ」 講師：大田区社会福祉協議会成年後見センター長 岡田純子氏
シンポジウム	14:30-15:30 大田区福祉部高齢福祉課長 佐々木信久氏 大田区社会福祉協議会成年後見センター長 岡田純子氏 大田区社会福祉協議会成年後見センター 田島崇大氏 おおた社会福祉士会会長 田端千英氏 他 社会福祉士
個別相談	15:30 終了 15:40-16:30 ご希望の方のみ

無料相談会開催

個別相談をご希望の方は事前にFAXでお知らせください。後程ご連絡をさせていただきます。事前予約なしの方は当日、個別相談希望の旨を会場受付にお申し出をお願い致します。※詳しくは裏面をご覧ください。

2014年 **11月24日** 月・休 13:30 - 16:30 (13:00開場)
会場 **大田区役所本庁舎2階** ※直接会場へお越しください
住所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-13-14 定員150名
連絡先  おおた社会福祉士会事務局 TEL/FAX 03-6410-6051
E-mail: otachikukai@yahoo.co.jp

【編集後記】

今年最後のかから版です。
日ごとに秋らしくなり、台風の影響を気にしているうちに冬支度ですね。
季節の変わり目です。身体の変調はありませんか？楽しい一年が締めくくられます様、日々ご自愛ください。
次回は新春号でお会い致しましょう。
有難うございました。

